



令和8年1月16日(金) 発表
NUMAZU CITY PRESS RELEASE
沼津市 報道取材情報

沼津市歴史民俗資料館企画展

「風光絶佳 遊覧の三津 ~伊豆の海辺に花開いた観光地~」

要 旨

内浦地区は風光明媚な避寒避暑の絶好地として現在多くの観光客を集めています。本企画展では、**内浦三津の観光**に焦点をあて、**海水浴場や水族館**といった観光施設、また、政財界人による**別荘**など明治・大正・昭和時代を通して多様に展開した内浦三津の観光の歴史を振り返ります。

概 要

1 展示会期 令和8年2月7日(土)～令和8年5月6日(水・振休)

2 場 所 沼津市歴史民俗資料館 2階展示室

3 開館時間 9:00～16:00

4 入館料 無料

※ただし、沼津御用邸記念公園の入園料として、大人 100 円、小・中学生 50 円が必要

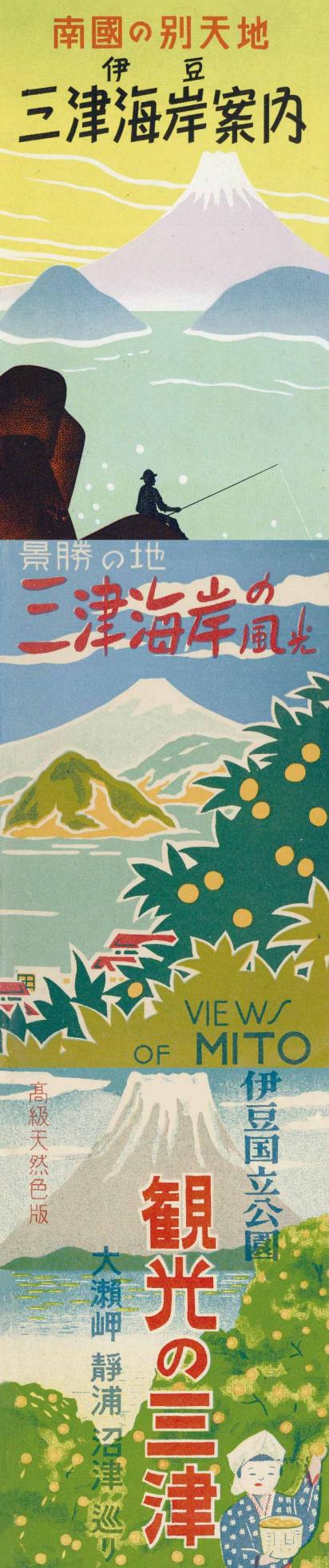
5 休館日 月曜日(祝日を除く)、祝休日の翌日(土・日を除く)、各月最終の平日

お問い合わせ先

沼津市歴史民俗資料館

直通：055-932-6266





「伊豆の海辺に花開いた観光地」

企画展 風遊覧絶佳の三津とみ

2026年
2.7土→5.6水 [振休]

沼津市歴史民俗資料館

<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/shisetsu/rekishiminzoku/>

開館時間：午前9時～午後4時

休館日：月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日（土・日を除く）、各月の最終平日

入館料：無料（ただし御用邸記念公園の入園料として大人百円、小中学生五十円が必要となります）





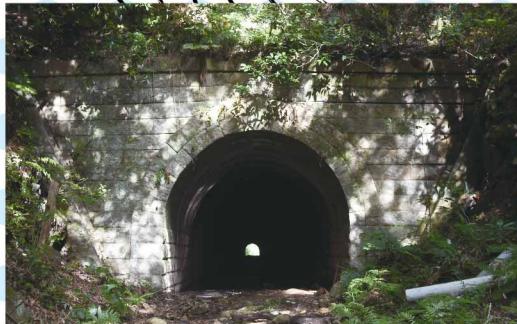
あるいは日本で一番美しいところかも知れない。

井上靖『続しろばんば』より

伊豆地方は、冬は温暖で過ごしやすく、夏は海水浴や釣りといった行楽に恵まれています。伊豆半島西岸北部に位置する内浦地区は、富士山を望める風光明媚な避寒避暑の観光地として現在多くの人びとを集めています。

本企画展では、内浦三津を中心に展開された観光に焦点をあて、その基礎となつた三津坂隧道などの社会基盤に触れつつ、海水浴場や水族館といった観光施設、また、政財界による別荘など明治～昭和時代にかけて多様に展開した観光の歴史を振り返ります。

ト
ン
ネ
ル
ン



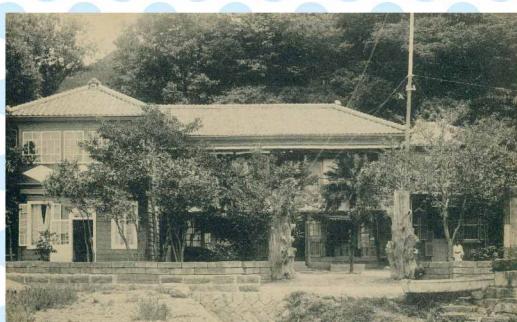
長岡温泉と三津を結んだ **三津坂隧道**

海
水
浴
場



水泳合宿や臨海学校の本場 **三津海水浴場**

宿
泊
施
設



明治時代後期にドイツ人が開業 **三津ホテル**

水

族

館



世界初! イルカの飼育に成功 **中ノ島水族館**

海

底

透

視



沼津↔三津 海底をのぞける遊覧船 **龍宮丸**

釣

魚

三

昧



水族館が釣堀に!? **淡島水族館メジ釣り**



吉田初三郎が描く長岡・古奈温泉から三津の俯瞰図 **伊豆靈湯 長岡古奈温泉名所図絵**